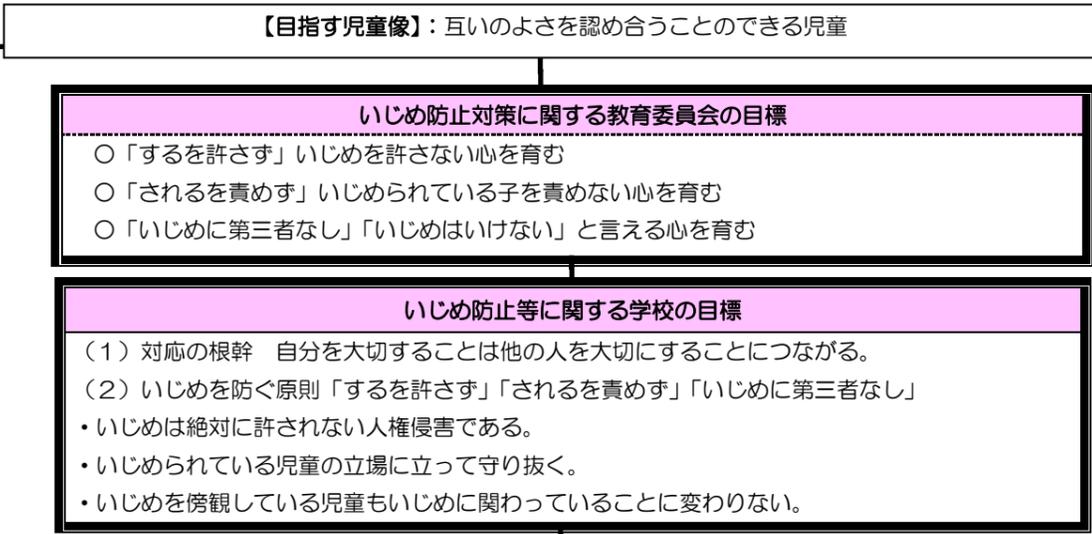


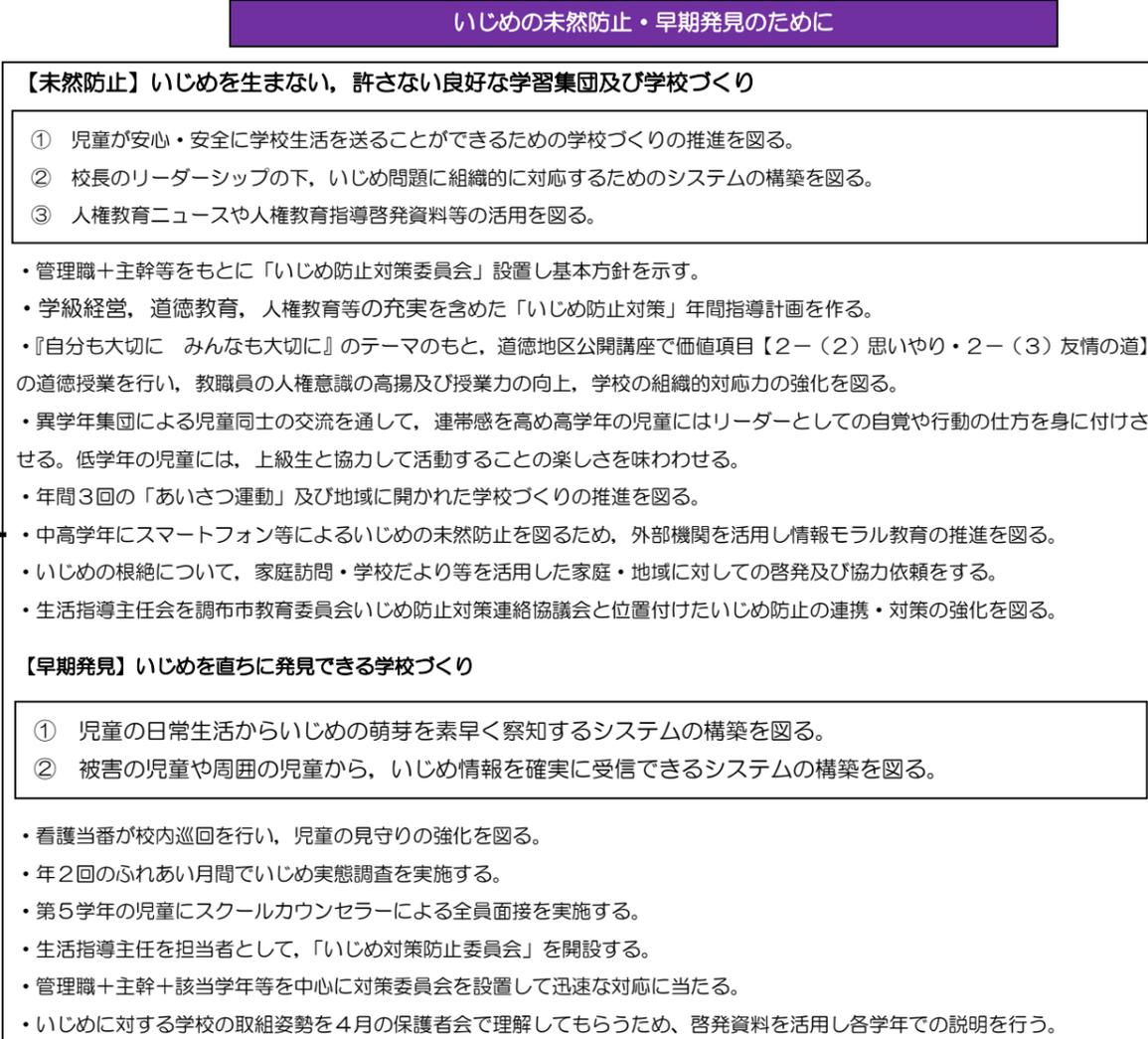
令和5年度 調布市立若葉小学校「学校いじめ防止対策基本方針」

- 〇いじめ防止対策に関する法令等**
- ・日本国憲法
 - ・教育基本法
 - ・学校教育法
 - ・いじめ防止対策推進法
 - ・東京都いじめ防止対策推進条例
 - ・東京都いじめ防止対策推進基本方針
 - ・東京都教育委員会いじめ総合対策
 - ・調布市子ども条例
 - ・調布市教育委員会教育目標及び基本方針
 - ・調布市教育委員会「いじめ防止対策委員会」設置実施要領
 - ・調布市いじめ撲滅の手引き



- 〇目標策定の方針**
- ・「子ども 夢 すこやか まちづくり」
 - ～いじめや虐待のないまち宣言～
 - ・調布市教育委員会基本方針1
生命をいづくしみ、人の尊厳を重んじる心を育てる。
 - いじめ・偏見・差別や虐待をしない、させない人間を育成する教育を推進する。

- 〇教職員の指導力の向上**
- ①いじめに関する研修の実施
- ・教職員に対する校内研修を年3回実施する。(内一回は重大事態に関する研修)
 - ・人権教育プログラムや調布市いじめ撲滅の手引き等の資料を活用する。
- ②人権教育推進委員会の充実
- ・各校の人権教育推進委員を対象とした人権教育推進委員会を年3回実施する。
 - ・人権教育ニュースを年3回発行し、全教員に配布する。
 - ・人権教育指導啓発資料を年1回発行し、全教員に配布する。
- 〇学校の組織的対応
- ①学校いじめ防止対策基本方針の策定
 ②学校いじめ防止対策委員会の設置
 ③学校いじめ防止対策委員会を支援する学校サポートチームの全校配置
 ④全教職員による情報共有



- 〇スクールカウンセラーとの連携**
- 都配置・市配置のSCが連携し、学校の教育相談の窓口として活性化を図り、組織的な対応が推進されるよう指導する。

- 〇保護者・地域との連携**
- ・学校いじめ防止対策基本方針の策定及びいじめ防止対策委員会の設置についての周知
 - ・スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーを紹介する。
 - ・全家庭に、「調布市いじめ撲滅のためのリーフレット」を配布する。
 - ・児童館及び学童クラブ、あそびバ、CAPS等との連携を図る。

- *重大事態への対処**
- ①教育委員会への報告を求め、教育委員会が設置する組織との連携・協力を指示する。
 - ②被害の子どもに対する緊急避難措置を検討し、実施する。
 - ③被害の子ども及び保護者に対して、スクールカウンセラーを派遣する。
 - ④加害の子どもへの懲戒や出席停止を検討し、実施する。
 - ⑤警察や児童相談所等との連携を実施する。
 - ⑥緊急保護者会の開催を学校と協力して行う。

具体的ないじめへの対応（早期対応、重大事態への対処）

生活指導主任会報告内容（いじめを認知し、学校で組織的に対応する場合）		
<p>①実態把握の観点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の取扱については十分留意しながら、被害及び加害児童・生徒（場合によっては、第三者の周囲の子）を、個々に集め、どのようないじめの事実があったのか、正確な内容を迅速に行う。 ・スクールカウンセラーを含めた関係諸機関との連携を密にする。 ・学校便り等を使い、日ごろから児童や保護者に対して、いじめ等の悩みを受け付ける相談機関等について、積極的な紹介を行う。 	<p>②指導・支援の基本姿勢</p> <p>(1) いじめ対策委員会の構成員 管理職・主幹・生活指導主任・養護教諭・学年主任・担任・スクールカウンセラー</p> <p>(2) 指導内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導のねらいの明確化を図る。 ・具体的に「誰が」「いつ」「どのような」対応を行ったかを把握する。 ・被害児童を守る体制作りをする。 ・生活指導夕会で、すべての職員の情報の共通理解を図る。 <p>(3) 学年の指導方針を関係児童・保護者への理解周知後、確実に実施する。</p>	<p>③＜被害児童への支援＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温かく受け止め、いじめから全力で守ることを約束する。いじめられている内容や、つらい思いなどを親身になって聞くことにより安心感をもたせる。 <p>＜加害児童への指導＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめは「絶対に許さない」という毅然とした態度で臨み、まず、いじめをすることをやめさせる。いじめられている児童の気持ちに着目させ、いじめることが相手をどれだけ傷つけ、苦しめていることに気付かせる。保護者への協力を求める。

生活指導主任会報告内容（教育委員会や関係機関と連携して対応する場合）

●「調布市教育委員会いじめ防止対策委員会」を設置する。教育長を委員長とし、指導室長、統括指導主事、指導主事、教育相談所、子ども家庭支援センターすこやか等を中心に学校と連携協力し、いじめ解決のための具体的な手だてを講ずる。必要に応じて、調布市顧問弁護士、調布警察署、保護司会、多摩児童相談所等を第三者からの委員として依頼し、問題の早期解決を図る。

年間指導計画												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	いのちの授業「いのちと心の教育」セーフティ教室 普通救命講習			セーフティ教室			いのちの授業「いのちと心の教育」道徳授業地区公開講座					
生活指導	生活指導全体会 あいさつ運動・ふれあい月間（6月）			あいさつ運動・ふれあい月間（11月）			生活指導全体会		ふれあい月間（2月）			
	情報モラル研修 ※毎月の生活指導主任会で情報交換・研修 調布警察署少年係・保護司会との連携						調布市小中連携教区の日					
学校行事	入学式・始業式 わかばスポーツ大会		終業式・始業式			わかばステージ		終業式・始業式		終業式・卒業式		
特別活動	たてわり班活動（毎月） →											
家庭・地域	「調布市いじめ撲滅のためのリーフレット」配布			保護者会 調布市防災教育の日			個人面談			個人面談 保護者会		